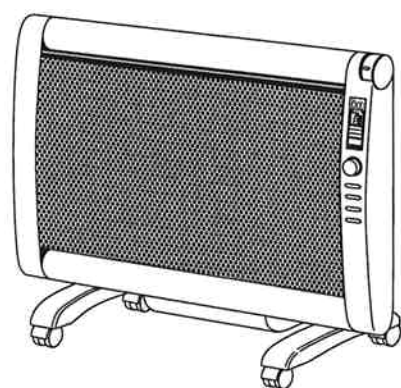
取扱説明書

保証書別添付

パネルヒーター

品番／AJ-P10DB

もくじ

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、ご家族全員で安全に正しくお使いください。
お読みになった後、「保証書」とともに大切に保管し、必要なときにお役立てください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

正しく使って上手に節約

家庭用

お使いになる前に

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

■長時間、同じ部位を暖めない

比較的低い温度でも長時間皮膚の同じ場所を暖めていると低温やけどのおそれがあります。

■次のような方がお使いのときは、特に注意する

乳幼児や自分で温度調節できない方など

やけどをおこすおそれがあります。

■踏み台にしたり、腰をかけたり、寄りかかったりしない

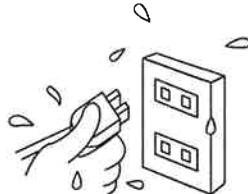
転倒して、けがの原因になります。

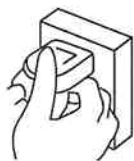
安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠警告

■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■根元まで確実に差し込む

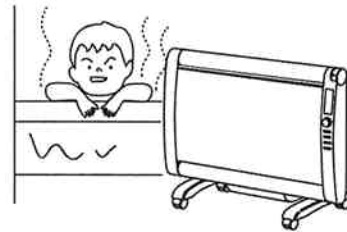
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
・傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる

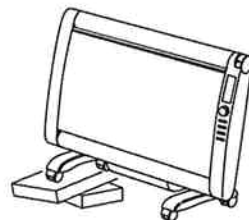
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
・電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

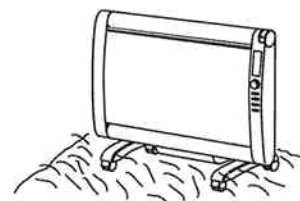
⚠注意

■温室・浴室など高温・多湿・水のかかる場所では使わない

水場使用禁止

漏電して、感電・火災の原因になります。

■水平でないところでは使わない

転倒して、けがの原因になります。

■毛足の長いじゅうたんの上では使わない

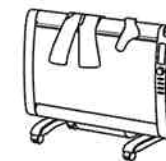
転倒によるけが、じゅうたんの変色・へこみの原因になります。

⚠警告

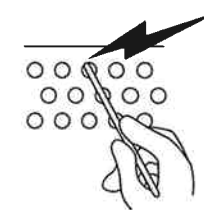
■改造はしない　また修理技術者以外の人が、分解したり修理をしない

分解禁止

感電や発火したり、異常作動してけがの原因になります。
・修理は販売店にご相談ください。

■本体に衣類やふとんを掛けて使わない

過熱して、火災の原因になります。

■吸気口やガード、加湿温風吹出口などのすき間から指を入れたり、ピンや針金などの金属物や異物などを入れない

内部に触れたり、異常作動して、火災や感電ややけどの原因になります。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
・コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■スプレーなどの缶を本体の近くに置かない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発や火災の原因になります。

■定格15Ａ・交流100Vのコンセントを単独で使う

他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

⚠注意

■カーテンやふとんなどがかかる場所に置かない

火災の原因になります。

■乾燥等、他の用途に使用しない

過熱して発火することがあります。

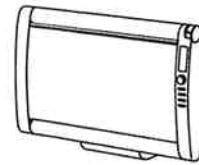
■高温部に手をふれない

接触禁止

使用中や使用直後はガードや放熱口など熱い部分に手をふれると、やけどのおそれがあります。

■お手入れは本体が冷めてから、必ず電源プラグを抜いて行う

やけどや感電の原因になります。
・使用後は、本体が冷めるまで、約30分かかります。

■キャスターをはずしたり、逆さまにしたり、倒したりして使わない

過熱して、火災の原因になります。

■本体に水やお茶をこぼさない

水ぬれ禁止

内部に水が入って、感電・火災の原因になります。

こぼれたときは、直ちに使うのをやめて、販売店の点検を受けてください。

■犬や猫などのペットの暖房用には使わない

ペットが本体や電源コードを傷め、火災の原因になるおそれがあります。

お使いになる前に

安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠注意

お使いになる前に

■給水タンクの水は毎日新しい水道水と入れかえ、本体内部は常に清潔を保つよう定期的に掃除する

掃除せずにお使いになると、汚れや水あかにより、かびや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し、健康によくないことがあります。

この場合は医師に相談してください。

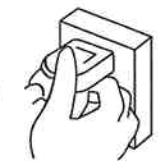
■運転中、電源プラグを抜かない

本体の変形や故障の原因になります。

■使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

■電源プラグを抜くときは、コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く

コードがショートや断線して、火災・感電の原因になります。

■通路など人が踏みやすい場所に電源コードを配置しない

使用上のお願い

■スピーカーや電磁調理器など磁気のあるものに近づけない

フロートが誤作動し、給水を正しくお知らせできないことがあります。

■加湿温風吹出口や吸気口、湿度センサーをふさがない、直射日光の当たるところに置かない

本体の故障や変形・変質・性能低下の原因になります。

■安定した、平らなところに置く

水がこぼれないようにするためです。

■吸気フィルターは１週間に１回程度お手入れする

汚れがひどくなるとヒーターオフ機能がはたらき、運転が停止します。（8ページ参照）

■ガードに無理な力を加えない

変形する場合があります。

■給水タンクには必ず水道水（飲用）を入れる

使えない水

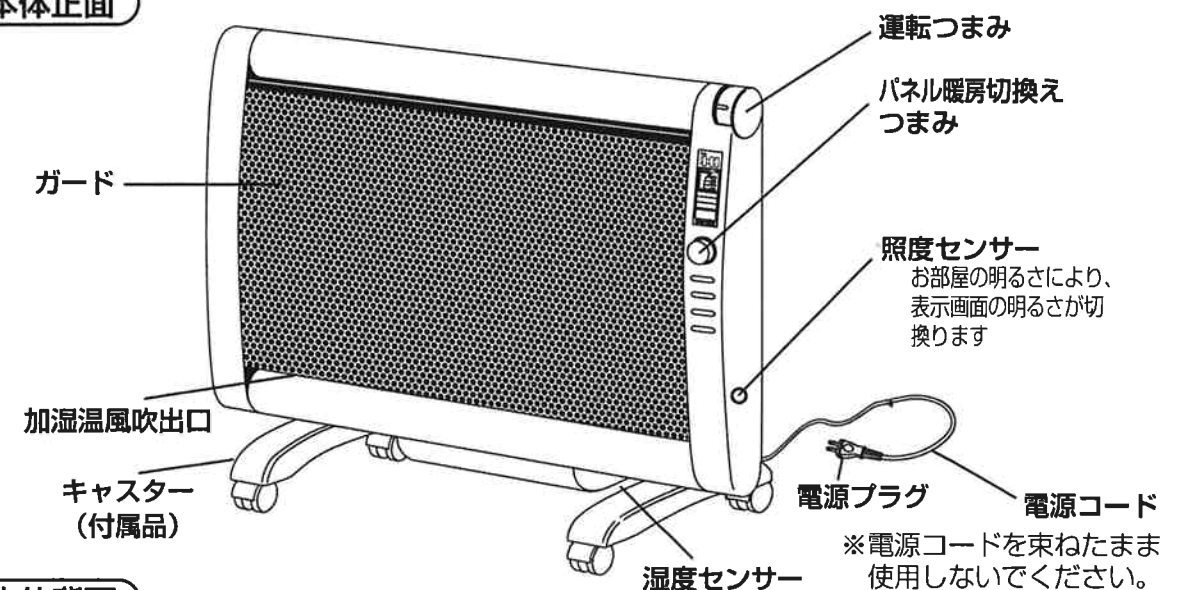
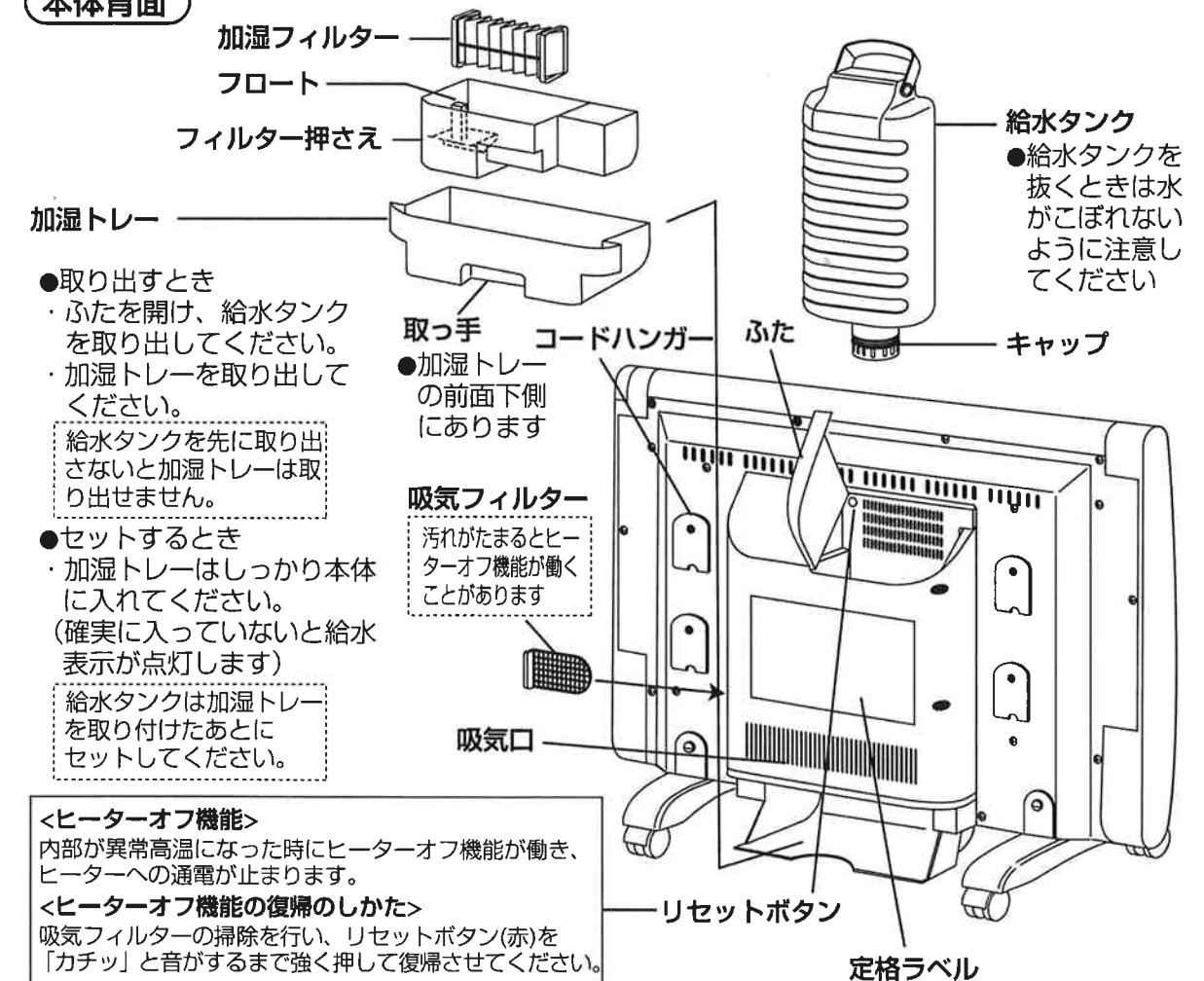
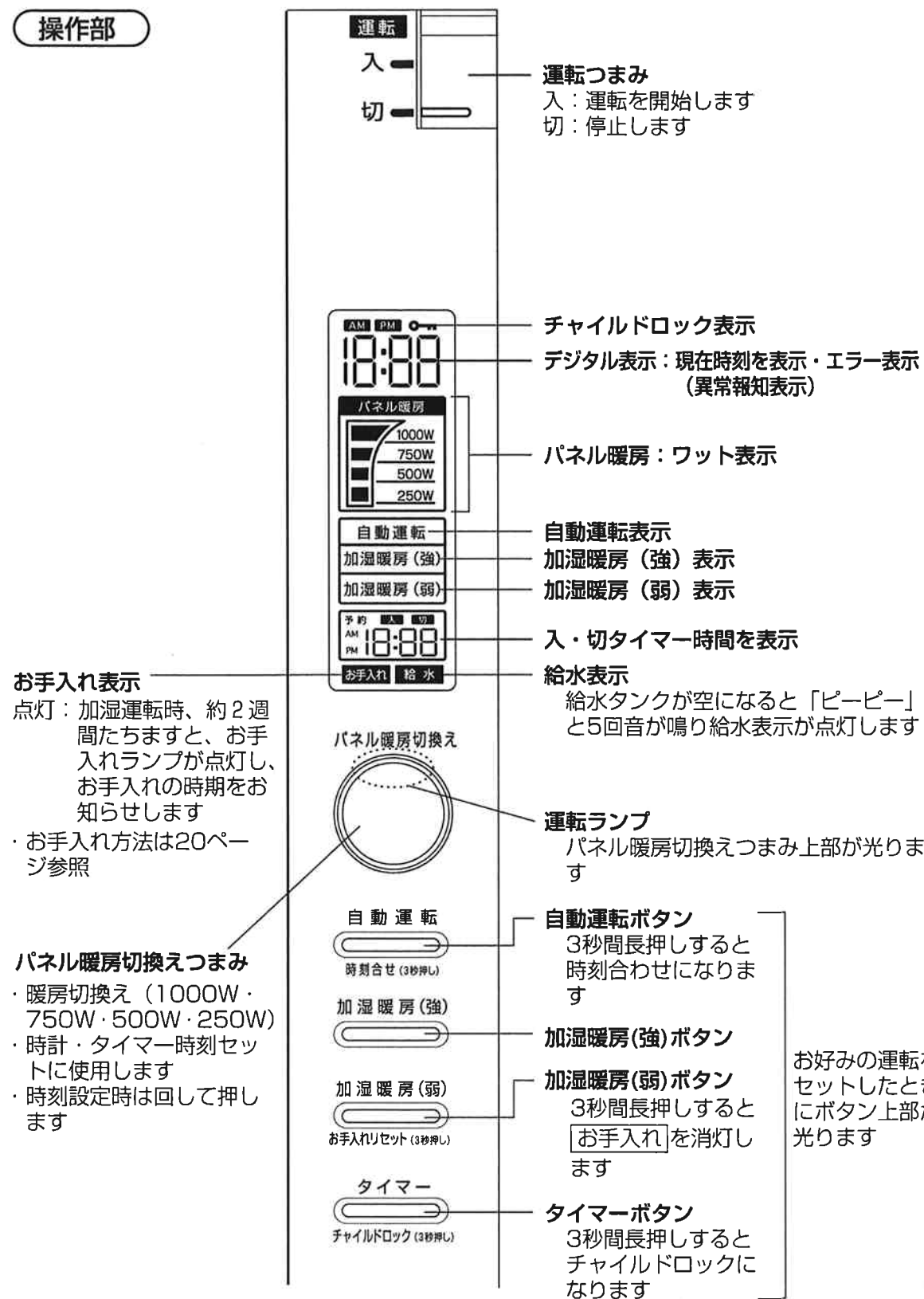
・40℃以上の水、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を入れた水など（本体の変形や故障の原因になるおそれがあります）

・浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水など（かびや雑菌が繁殖する原因になるおそれがあります）

一般に水道水は塩素処理がされており、雑菌が繁殖しにくいためです。使用される水が井戸水（飲用）しかないときは、トレー内のお手入れ回数を増やしてください。

知っておいていただきたいこと

●使用中、電源コードが熱くなりますが、故障ではありません。

●この製品は水を沸騰させない加熱気化式なので、加湿時湯気（蒸気）は見えません。

各部のなまえ

ご使用前の準備

1 パネルヒーターと付属品を取り出す

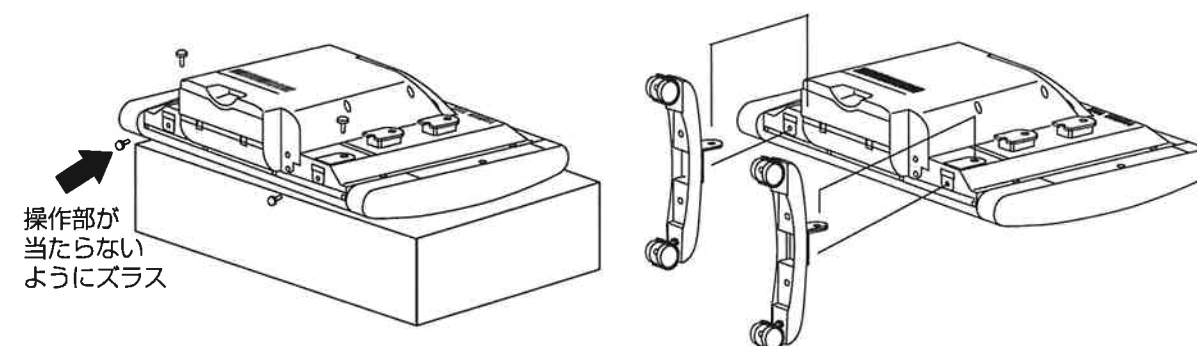
・キャスター（2個）	・キャスター取付用ねじ（4個）	・お手入れ用ブラシ（2種類）
	（本体に仮止めされています）	・給水タンク用(大) ・加湿温風吹出口用(小)

●各部の包装部材を全て取り除きます。

2 組み立てる床の水平を確認する

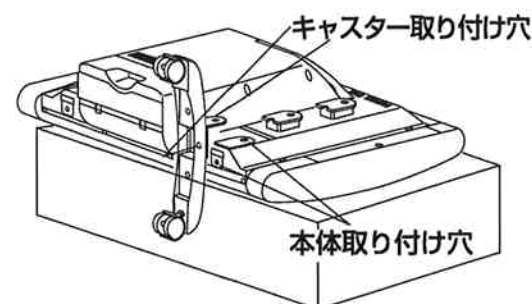
●組み立てるために1m四方くらいの水平で丈夫な床面を確保してください。
●水平でないときは、水平な場所に移動してください。

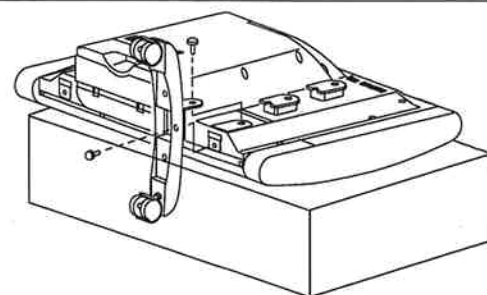
本体を組み立てる

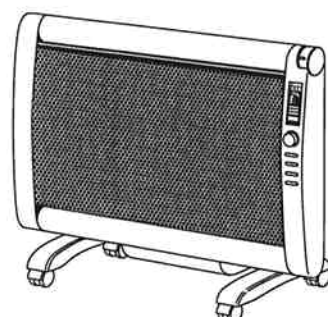
●本体ガードを下にして、静かに包装箱の上に置いてください。
※パネル暖房切換えつまみが包装箱にあたらないように操作部をずらして組み立ててください。
※ガードに無理な力を加えないでください。
※マイナスドライバーをご使用される場合はケガなどにご注意ください。

1 キャスター取り付けねじ（4本）を本体から取り外す

●本体ガードを下にして静かに包装箱の上に置いてください。
※ガードに無理な力を加えないでください。

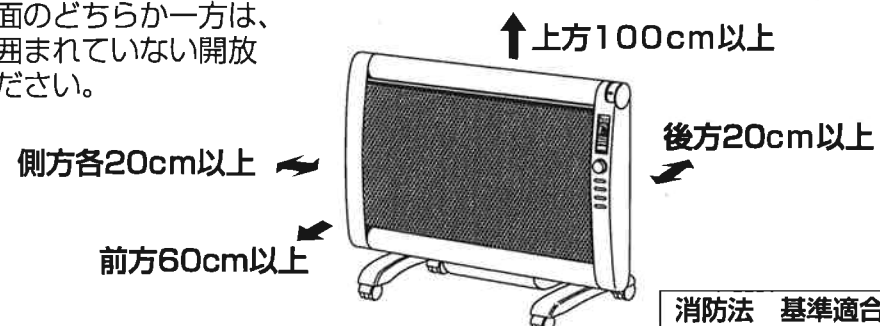
2 キャスターを本体にセットする

●キャスターの取り付け穴を本体背面と底面の取り付け穴に合わせてください。

3 キャスターを本体にねじ止めする

●キャスターをキャスター取付用ねじで本体背面と底面に締め付け、確実に取り付けてください。（左右各2か所）
●マイナスドライバーで締めるときは、締めすぎないようにご注意ください。

本体を静かに起こす

●本体を両手でしっかり支え、静かに起こしてください。
●キャスター（後輪）は工場出荷時ロックされていますので、解除してください。
●キャスターがスムーズに動くか確認してから移動させてください。
●ご使用時は、キャスターをロックしてください。
※本体を移動させる時はキャスターのロックを解除してください。

設置のしかた

壁や燃えやすいもの（可燃物）から下図の寸法以上離してお使いください。
ただし、左右面のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。

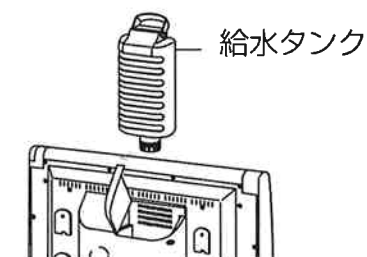
上方100cm以上
側方各20cm以上
後方20cm以上
前方60cm以上

消防法　基準適合

お願い

●本体下部の吹出口や背面の吸気口をふさがないようにしてください。
本体が過熱して安全装置が作動し、通電が停止することがあります。

ご使用前の準備

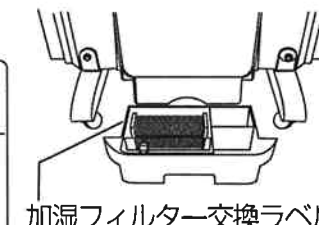
給水タンクに給水する

1 ふたを開け、給水タンクを取り出す

2 加湿トレーを取り出し、加湿フィルター交換ラベルに加湿フィルターの使用開始日を記入する

●加湿フィルターの交換時期
・加湿フィルター交換の目安は1シーズン（約6か月）です。
・水質により加湿フィルターの寿命は異なります。

加湿フィルター交換ラベル

加湿フィルターは、2週間に1回程度清掃してください。

交換用加湿フィルター
部品品番　AJ-P10FIL
（使用開始日　年　月　日）

3 給水タンクに水を入れて、キャップをしっかりとしめる

●給水タンクに水道水（飲用）を入れる。
・6ページの「給水タンクには必ず水道水（飲用）を入れる」をよくお読みください。
●キャップはまっすぐに、しっかりとしめてください。
傾けてしめると、水がもれることがあります。

4 加湿トレーと給水タンクを本体にセットして、ふたを閉める

●給水タンク表面の マエ⇩ の表示を確認してセットしてください。
●とってを マエ⇩ 方向に倒してふたを閉めてください。

給水タンクは上からまっすぐ入れる

5 電源プラグを差し込む

時計の合わせかた

運転つまみが 入 の状態で時刻設定してください。

1 自動運転（時刻合せ（3秒押し））を3秒間押す

最初 AM 0時00分になり、「0」と AM が点滅します

- デジタル表示の設定時刻が点滅。
- 「ピッ」と音が鳴りますが、3秒間長押しすると、時刻合わせできます。

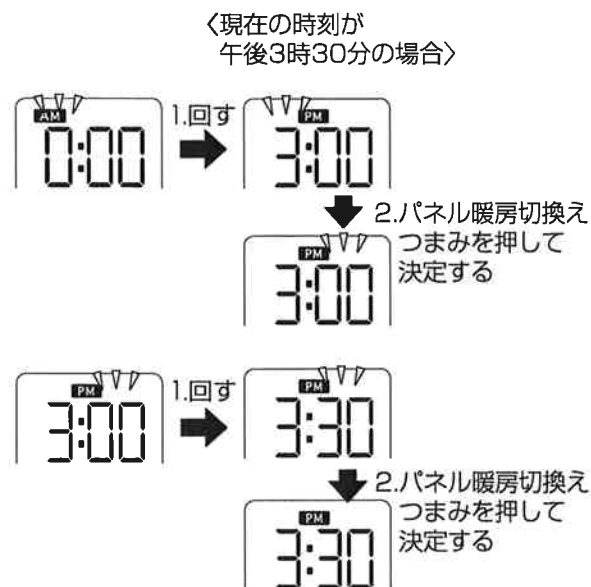
2 パネル暖房切換えつまみを回し、時刻を合わせる

時計を進めるときは右へ回し、もどすときは左へ回します。

〈現在の時刻が午後3時30分の場合〉

- 「時」を合わせる
  1.つまみを回して数字を合わせる
  2.つまみを押して決定する

- 「分」を合わせる
  1.つまみを回して数字を合わせる
  2.つまみを押して決定する

- デジタル表示が点灯に変わり、コロンが点滅し、時計が動きます。

お知らせ

- 電源プラグを抜くと、再度時計の時刻合わせをやりなおす必要があります。
- 夜中の12時の場合、表示は AM 0:00 です。

使いかた

パネル暖房で使う

- パネル暖房時は温風は吹出口から出ません。
- パネル暖房で運転する場合は給水しなくても使用できます。

電源プラグを差し込みます

1 運転つまみを 入 にする

- 運転ランプが点灯しパネル暖房を始めます

2 パネル暖房切換えつまみをまわしてお好みのワット数を選ぶ

パネル暖房のワット表示が切換わります。

パネル暖房
1000W
750W
500W
250W

4段階で設定できます。
右にまわすとワット数が増えます
左にまわすとワット数が減ります

3 運転を止めるとき

運転つまみを 切 にする

自動運転で使う

電源プラグを差し込みます

1 運転つまみを 入 にする

- 運転ランプが点灯しパネル暖房を始めます

2 自動運転（時刻合せ（3秒押し））を押す

センサーで、お部屋の温度と湿度をチェックし、自動的に加湿ファンの「入」「切」運転をおこない、湿度をコントロールする運転をします。

室温	湿度
～約18℃	約60%
約18℃～約24℃	約55%
約24℃～	約50%

- 同じ室内でも場所により湿度が異なります。また他の湿度計と差が出ることがあります。
- 湿度は目安です。（湿度計の表示と差が出ることがあります）
- パネル暖房に切り換える場合は、現在運転中のボタンを押して取り消すとパネル暖房運転に切り換えることができます。

加湿暖房で使う

電源プラグを差し込みます

1 運転つまみを入にする

2 加湿暖房(強) または 加湿暖房(弱) を押す

●お部屋の湿度に関係なく連続加湿運転をします。
●環境により加湿温風が出るまで5分程度かかります。

	パネルヒーター	ファン	加湿量
加湿暖房(強)	1000W	強	50Hz ／60Hz 300ml/h／320ml/h
加湿暖房(弱)	500W	弱	50Hz ／60Hz 150ml/h／160ml/h

給水表示が点灯したときは

給水タンクの水がなくなると

● 「ピッピッ」と音が5回鳴り、給水が点灯し、加湿暖房運転は自動的に停止します。(パネル暖房運転に変わります)

再運転するときは

1 運転つまみを切にする

2 給水タンクに水を給水し、本体にセットする(12ページ参照)

●しばらくすると給水が消灯します。

3 お好みの暖房運転に設定してご使用ください

お知らせ　加湿暖房運転のめやす

●加湿暖房（強）運転：約8時間の加湿運転できます。
●加湿暖房（弱）運転：約16時間の加湿運転できます。
・連続運転時間は加湿トレーに水が入っている状態で満水の給水タンクをセットした場合の時間です。
・室内の温度、湿度によって時間は変わります。

使いかた

入タイマー予約のしかた

あらかじめお部屋を暖めておきたいときにご使用ください。

1 現在の時刻を確認する(13ページ参照)

現在の時刻を表示していないときはタイマー予約できません。

2 運転つまみを入にする

●運転つまみが入になっていないとタイマー予約ができません。

3 お好みの運転を選ぶ

例：自動運転の場合は自動運転ボタンを押す。

4 タイマー（チャイルドロック(3秒押し)）を1回押し予約入に合わせる

5 パネル暖房切換えつまみを回し、時刻を合わせる

時計を進めるときは右へ回し、もどすときは左へ回します。

〈設定したい時刻が午前6時20分の場合〉

●「時」を合わせる
1.パネル暖房切換えつまみを回して「時」を合わせる
2.パネル暖房切換えつまみを押して決定する

パネル暖房切換えつまみを押して決定する

●「分」を合わせる
1.パネル暖房切換えつまみを回して「分」を合わせる
2.パネル暖房切換えつまみを押して決定する
(タイマーの設定時間は10分単位です)

パネル暖房切換えつまみを押して決定する

●タイマー時刻決定後、表示画面が暗くなり自動停止します。
●予約時刻を変更したい場合は運転つまみを「切」にしたあと、2の手順から再度設定し直してください。

切タイマー予約のしかた

おやすみのときなど、暖房を自動的に停止させたいときにご使用ください。

1 現在の時刻を確認する（13ページ参照）

現在の時刻を表示していないときはタイマー予約できません。

2 運転つまみを 入 にする

●運転つまみが 入 になっていないとタイマー予約ができません。

3 お好みの運転を選ぶ

例：自動運転の場合は自動運転ボタンを押す。

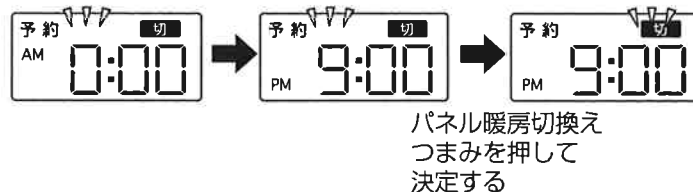
4 タイマー（チャイルドロック（3秒押し））を2回押し予約 切 に合わせる

5 パネル暖房切換えつまみを回し、時刻を合わせる

時計を進めるときは右へ回し、もどすときは左へ回します。

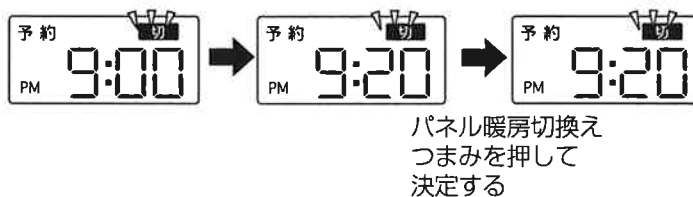
〈設定したい時刻が午後9時20分の場合〉

●「時」を合わせる

1.パネル暖房切換えつまみを回して「時」を合わせる
2.パネル暖房切換えつまみを押して決定する

パネル暖房切換えつまみを押して決定する

●「分」を合わせる

1.パネル暖房切換えつまみを回して「分」を合わせる
2.パネル暖房切換えつまみを押して決定する
(タイマーの設定時間は10分単位です)

パネル暖房切換えつまみを押して決定する

●タイマー予約時刻の設定を変更したい場合は4の手順から再度設定してください。
●タイマー予約を解除する時は運転つまみを「切」にしてください。
●タイマー予約時刻について
電源プラグを抜いたり、停電した場合は現在の時刻を設定しなおしてください。
●「切タイマー」と「入タイマー」は同時に使えません

使いかた

チャイルドロックのしかた

お子さまのいたずら操作を防ぐことができます。
運転中でも運転していないときでも、電源プラグが差し込んであればチャイルドロックのセットと解除ができます。

1 タイマー（チャイルドロック（3秒押し））をピッという音が鳴るまで約3秒間押す

●表示画面に🔑が表示されます。

2 取り消すときは再度 タイマー（チャイルドロック（3秒押し））をピッという音が鳴るまで約3秒間押す

●表示画面の🔑の表示が消えます。

お知らせ

表示画面に🔑を表示しているときはすべての操作ができません。
●ただし、運転中は運転つまみを「切」にすると運転は停止します。
●チャイルドロックを解除しないと、運転できません。

お手入れのしかた

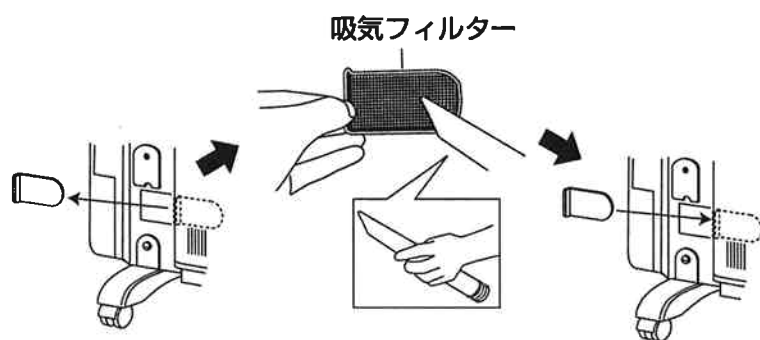
吸気フィルター／1週間に1回程度

使用環境によりお手入れの回数を増やしてください

汚れがひどくなるとヒーターオフ機能が働き、ヒーターへの通電が止まります。掃除機の吸い口で汚れを吸い取ります。

1 吸気フィルターをはずす

2 掃除機の吸い口で汚れを吸い取るか水洗いする

3 吸気フィルターを取り付ける

お知らせ

●ヒーターオフ機能が働いている場合は、リセットボタンを押してください。（8ページ参照）

タンク／毎日

水で洗う

●水あかが取れにくいときは、タンクに中性洗剤を溶かしたぬるま湯を入れ、すすいでください。

●付属の給水タンク用お手入れブラシで汚れを落としてください。

本体／1週間に1回程度

よく絞ったふきんでふき取る

●電源プラグを抜いて本体が冷めてから行ってください。（運転停止後約30分）

●ぬるま湯か薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をかたく絞って汚れをふき取り、その後、水気や洗剤を十分ふき取ってください。

●右図のようなものなどは使わないでください。（変形、変色の原因になります）

●化学ぞうきんを使うときは、その注意書に従ってください。

アルコール　シンナー　ベンジン　みがき粉

加湿温風吹出口／1週間に1回程度

●加湿温風吹出口に付いたホコリを専用ブラシで取り除きます。ご使用後は水洗いし、専用ブラシをよく乾燥させてください。（加湿温風吹出口用(小)をご使用ください）

お手入れのしかた

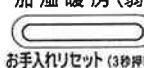
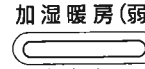
お手入れ が点灯したとき／2週間に1回程度

●本体に水が給水されて、電源プラグを差し込んでいる場合は、ご使用の有無にかかわらず通電時間を記憶していますので、約2週間（一度、電源プラグを抜いても累積通電時間を記憶）たちますと、お手入れ を点灯させ、お手入れの時期をお知らせします。

●お手入れ 点灯中は、パネル暖房運転に変わります。

1 運転つまみを「切」にして、本体を冷ます（運転停止後、約30分）

2 ふたを開け、給水タンクを取り出してから、加湿トレーを抜く

3 加湿トレーからフィルター押さえと加湿フィルターをはずし、加湿トレーに残った水を排水する

●フロート側(凹部)から排水してください。

4 加湿トレーとフィルター押さえ、加湿フィルターのお手入れをする（次ページ）

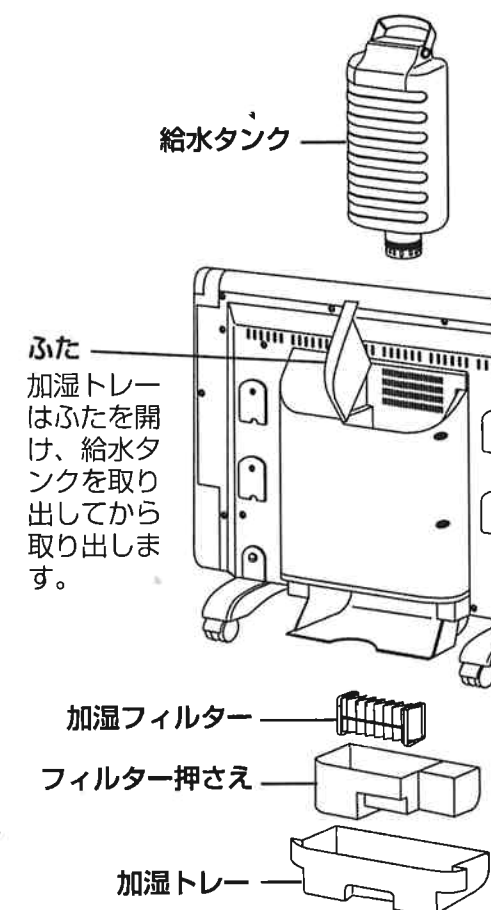
5 加湿トレーに加湿フィルターとフィルター押さえを取り付ける

6 本体に加湿トレー、給水タンクの順に取り付け、ふたをする

●右図のように取り付けてください。

7 加湿暖房(弱) お手入れリセット(3秒押し) を3秒押しする

● お手入れ が消灯します。

● 運転つまみが「切」であることを確認して、加湿暖房(弱) お手入れリセット(3秒押し) を3秒押ししてください。

加湿トレーとフィルター押さえは、水洗いをして汚れを落とす

●細部は綿棒や歯ブラシなどで汚れを落とします。

●加湿トレー外側の水気はふき取ってください。

●フロートがはずれたときは、両側のピンを穴にはめて取り付けてください。

水あかが取れにくいときは

●中性洗剤またはクエン酸を溶かしたぬるま湯に柔らかい布を浸して、汚れをふき取ってください。
(中性洗剤・クエン酸の使いかた　右記)

加湿フィルターは、つけ置き洗い後、すすぎ洗いをする

●中性洗剤を溶かした水またはぬるま湯に加湿フィルターを入れてつけ置き洗い(約30分)したあと、すすぎ洗いをしてください。(中性洗剤の使いかた　右記)

水あかが取れにくいときは

●クエン酸を溶かしたぬるま湯につけ置き洗い(約30分)したあと、すすぎ洗いをしてください。(クエン酸の使いかた　右記)

中性洗剤・クエン酸の使いかた

水またはぬるま湯(約40℃以下)に入れてよく溶かしてください。

中性洗剤の使用量
水またはぬるま湯(約40℃以下)
2Lあたり、中性洗剤20mL。

クエン酸の使用量
水またはぬるま湯(約40℃以下)
3Lあたり、クエン酸2パック(20g)、または大さじすりきり2杯。

●濃度が高いと部品破損の原因になります。

≪つけ置き洗いの場合≫

1 **つけ置き洗いする部品を入れて、約30分間、放置する。**

2 **新しい水ですすぎ洗いをする**
●水を入れ替えて、2～3回繰り返します。
●クエン酸は、成分が残ると、においの発生や故障の原因になります。

加湿フィルターの交換時期

●加湿フィルター交換の目安は1シーズン(約6か月)ですが、次のような場合は交換してください。
お手入れしてもにおいがとれない、変色（黒、茶色）や汚れがひどい、白い固まりがとれない
傷みや型くずれがひどい（使い始めてすぐに赤味をおびることがありますが異常ではありません）
●古い加湿フィルターは不燃物として廃棄してください

お知らせ
●クエン酸は、薬局・薬店でお求めになれます。

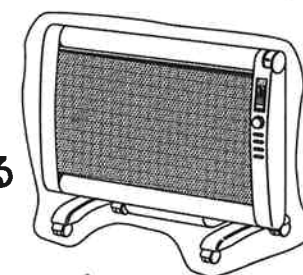
お願い
●クエン酸は、食品添加物で食品衛生上は無害ですが、幼児の手の届かないところで保管してください。

お手入れのしかた

長時間使用しないとき

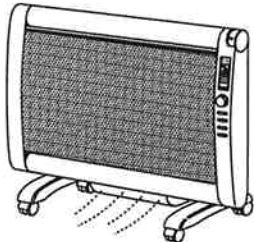
1 **給水タンクの水を捨て、お手入れをする**

2 **本体内部の水をよくふき取り、よく乾燥させる**

3 **ポリ袋などをかぶせて、湿気の少ないところに保管する**

お願い（NOTICE）
●かびの発生を防ぐため、とくに加湿フィルターは、十分に陰干し乾燥させてください。

別売品

●**交換用加湿フィルター**
・品番　AJ-P10FIL

●**吸気フィルター**
・品番　AJ-P10FIQ

フィルターのご購入は販売店にお問い合わせください。

Q＆A（よくある質問）

以下の症状は故障ではありません。安心してご使用ください。

Q(質問)	A(回答)
湯気（蒸気）がでません。本当に加湿してるの？	この製品は、水を沸騰させない加熱気化式なので湯気(蒸気)は見えません。 <加熱気化式> 温風により、水が気化（加湿）する方式です。加湿トレーの水を加湿フィルターで吸い上げ、温風で蒸発させて加湿します。
6畳の部屋は暖まりますか？	発熱量は最大1000Wですので暖める能力はありますが、お使いの部屋の断熱条件や環境、気温などにより暖まり方は異なります。住宅の構造により異なりますので、詳しくは26ページをご参考にしてください。
電気代はどれくらいかかりますか？	1時間使用で約22円（税込）です。（1000Wで使用時）
24時間連続で使用しても良いですか？	連続でご使用いただけます。安全のため、人のいるところでご使用ください。
引越しして周波数の異なる地域でも使えますか？	50Hz、60Hz共用となっています。そのままご使用いただけます。
部屋がすぐ暖まらないのですが？	パネルヒーターご使用時はできるだけお部屋の気密性を高めてください。また、早くお部屋を暖めたいときは、他の暖房器具も併用してください。
運転していると、タンクおよびその周辺が熱いのですが？	ヒーターの熱で、本体全体が暖まるとともにタンクおよびその周辺の温度も上がります。異常ではありません。
表示画面が暗くなった	お部屋の明るさにより表示画面の明るさを切換えます。

故障かな？

以下の項目に従ってお調べください。

直らないときには必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

こんなとき	ちょっとお調べください／処置	参考ページ
湯気（蒸気）が出ない	→この商品は、温風で気化させる加湿方式なので湯気は見えません。	23
運転しない	●電源プラグがコンセントからはずれていませんか？ ●[お手入れ]が点灯していませんか。 →20ページの1～7の手順に従ってお手入れする。	－ 20
風量が少なくなってきた	●吸気フィルターがほこりで目詰まりしていませんか？ →吸気フィルターをお手入れする。	20
部屋の湿度が上がらない	●部屋が適用床面積より広すぎませんか？ ●換気をしていませんか？ ●床や壁の材質、または換気状態によって異なります。 （フローリングや畳、じゅうたんの場合は湿度が上がりにくいことがあります）	－
においが出る	●加湿フィルターに水あかやごみが付着していませんか？ →加湿フィルターをお手入れする。 ●加湿トレーが汚れていたり、水が古くなっていませんか？ →加湿トレーをお手入れする。 →お手入れをしてもにおいがするときは、加湿フィルターを交換する。	20
タンクに水が入っているのに[給水]が点灯する	●加湿トレーが確実に本体に入っていますか？ ●本体が傾いていませんか？ →安定した、平らなところに設置し直す。	12

安全装置（転倒オフスイッチ、過熱防止装置）が働くと通電を停止します。修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	調べるところ・原　因・対　策	参考ページ
運転つまみを『入』にしても本体が暖かくならない	・手動のワット設定が低くなっていませんか？ →ワット設定を高くする。	14
	・リセットボタンが働いていませんか？ →内部が異常高温になった時にヒーターオフ機能が働き、ヒーターへの通電が止まります。 →吸気フィルターの掃除を行い、リセットボタン(赤)を「カチッ」と音がするまで強く押して復帰させてください。	8
運転つまみを『入』にしても運転ランプがつかない	・チャイルドロック(表示) がセットされていませんか？ →運転スイッチでは解除できないので、チャイルドロックボタンを3秒間長押しして、解除する。	19

異常報知について

～製品が異常のときは安全装置がはたらき、表示画面にエラー表示 が出ます。必ず電源プラグを抜いてから、以下の項目をお調べください。

表示	調べるところ・原　因・対　策	参考ページ
H58 の表示が出ている	・本体を傾斜させたまま使っていませんか？ ・通電中やタイマー予約中に本体を倒しませんでしたか？ →転倒オフスイッチが働いて通電しない。安定した平らな床面に置いて、運転つまみを「入」にする。	-
H50 の表示が出ている	・本体の周囲の温度が高くなっています。 →運転つまみを「切」にし、本体を十分冷ましてから再び通電する。	20
H54 の表示が出ている	・本体の周囲の湿度が高くなっています。 →運転つまみを「切」にし、本体を十分冷ましてから再び通電する。	-
U 10 の表示が出ている	・通電中に電源プラグを抜き差ししませんでしたか？ ・停電がありませんでしたか？ →運転つまみを「切」にし、再度「入」にする。 タイマー予約をしていた場合は、再度設定し直す。	-

仕様

1	電源	100V（50Hz/60Hz）
2	消費電力	1000W
3	電力切替	1000W·750W·500W·250W（4段階切り替え）
4	ヒータ	シーズヒーター
5	タンク容量	約3.0L
6	コード長	約2.0m
7	本体寸法	幅72×奥行34(本体20)×高さ60（cm）
8	安全装置	転倒オフスイッチ·電流ヒューズ· 温度過昇防止サーモスタット·温風サーミスタ
9	加湿能力 ※1	強　60Hz：320ml/h　50Hz：300ml/h 弱　60Hz：160ml/h　50Hz：150ml/h
10	暖房目安	（下表）
11	加湿の目安	（下表）
12	質量	約13.0kg

10 暖房目安

断熱材	木造住宅	コンクリート住宅
なし	約3畳/4.1㎡まで	約4畳まで/5.7㎡まで
50mm	約4.5畳/7.1㎡まで	約7畳まで/10.8㎡まで

11 加湿の目安

木造住宅（和室）	プレハブ住宅（洋室）
5畳（8㎡）	8畳（14㎡）

表示	ヒーター	加湿ファン	消費電力	標準電気料金	騒音	加湿能力（室温20℃、湿度30%）
暖房運転	●	—	1000W 750W 500W 250W （四段階切替）	約22円 約16.5円 約11円 約5.5円	—	—
自動運転	●	●※2	1000W	約22円	46dB	快適湿度に自動加湿（湿度50%～60%）
加湿暖房(強)	●	●	1000W	約22円	46dB	60Hz：320mL/h 50Hz：300mL/h
加湿暖房(弱)	●	●	500W	約11円	39dB	60Hz：160mL/h 50Hz：150mL/h

※1　加湿機能は補助的な機能です。
※2　室内の湿度が快適湿度になると、加湿ファンは運転を停止します。

保証とアフターサービス

■保証書（別添付）について

製品に添付しております保証書は販売店でお渡しします。お買い上げ日、販売店名などの記入を必ず確かめてください。記載内容をよくお読みのあと保管してください。

保証期間はお買い上げの日より１年間です。

ただし加湿フィルターは消耗品ですので、保証期間内でも保証対象外とさせていただきます。

- ●保証書の記載内容により修理いたしますので、お買上げの販売店または、お客様相談室にご依頼ください。詳細は保証書をご覧ください。
- ●保証期間が過ぎてからの修理については、お買い上げの販売店、または当社にご相談ください。お客さまの希望により有料修理いたします。

この取扱説明書と本体に表示されている禁止事項・注意事項および通常使用に反して使用された場合の故障・事故は補償できません。必ず取扱説明書をよくお読みください。

■補修用性能部品の保有期間について

パネルヒーターの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後、６年です。

- ●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。
また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

<利用目的>
お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。尚、この目的のために当社(日本エー・アイ・シー(株))及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

お手入れ・保管・その他

「取扱説明書のダウンロード」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。

日本エーアイシー　検索　で検索してください。

www.aladdin-aic.com

愛情点検　**長年ご使用のパネルヒーターの点検を！**

●パネルヒーターの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後、6年です。

このような症状はありませんか

- ●電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- ●電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ●通電中に異常な音やにおいがする
- ●電源プラグが異常に熱くなる
- ●その他の異常や故障がある

→ **ご使用中止**　こんな症状の時は、使用を中止し、故障や事故防止のため、スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

※2シーズンに1回程度の定期点検をおすすめします。

ご相談や修理は

●故障修理を依頼されるときは

次の事項をご連絡ください
① 故障の状況
② 型式（AJ-P10DB）
③ 製造番号（本体背面のラベルに記入してあります）
④ お買い上げ年月日
⑤ おなまえ、おところ、電話番号

●修理に出すとき、運搬するときは

給水タンク及び加湿トレー内の水を抜いてください。

故障・修理の際の連絡先

修理・故障などのアフターサービスについてご不明な点はお買い上げ販売店か、下記へお問い合わせください。

日本エー・アイ・シー株式会社 お客さま相談室
フリーダイヤル 0120-88-3090
受付時間：平日 9：00～17：00
（土曜・日曜・祝日・夏季休暇・年末年始を除く）

●お客さまメモ
アフターサービスのご連絡に便利です。

お買い上げ年月日　　　年　　月　　日
お買い上げ販売店 電話（　　）　－
担　当

日本エー・アイ・シー株式会社　本社　〒675-2462 兵庫県加西市別所町395番地　☎0790(44)1025
FAX 0790(44)2191

この商品は海外では使用できません。（FOR USE IN JAPAN ONLY）

906：★★